



福知山城

ドッコちゃん

発行 / 福知山市議会

編集 / 福知山市議会だより編集委員会

平成24年5月1日発行

No.89



福知山お城まつり(4月8日広小路)
彦根城から人気の「ひこにゃん」も駆けつけた!
(撮影:昭和新町 芦田 かずひこ 一彦さん)



初陣を飾った丹波福知山手作り甲冑隊

主な内容

- 2月臨時市議会・3月定例会議の概要..... 2～3
- 平成24年度予算の審査報告..... 4～6
- 請願・決議・意見書の状況ほか..... 7
- 代表質問(各会派から7人が登壇)..... 8～11
- 常任委員会の審査報告..... 12～13
- 議員別議案賛否一覧表..... 14～15
- 常任委員会の活動報告..... 16～17
- 平成23年度政務調査費収支報告..... 18
- 議員報酬等検討委員会の報告、ご意見箱..... 19
- 元氣やで福知山! 「夜久野で第九」..... 20

可決!! 一般会計総額376億9000万円 775億8612万円。

問題に関し、「的確な政策決定を求める意見書」を国へ提出!

2月臨時市議会・3月定例市議会の概要

2月臨時市議会は、7日に開かれ、上程された工事請負契約の変更について及び訴訟上の和解についての2議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

工事請負契約の変更については、中ノ坪北貯留施設築造工事に係る残土処分地の変更による工事請負契約の変更がありました。

訴訟上の和解については、本市ごみ焼却施設の入札談合に係る損害賠償請求控訴事件において、大阪高等裁判所からの和解勧告があり、示された和解条項について被控訴人も同意しており、裁判上の和解であることを勧案し、和解するものでした。

3月定例市議会は3月1日から29日までの29日間にわたって開かれました。この議会では平成24年度一般会計予算など54議案及び平成23年度一般会計補正予算など19議案、計73議案が上程されました。平成24年度予算関係45議案については、予算審査特別委員会を6日間開催し、各常任委員会の所管に関する事項、総括質疑などの審査を行いました。また当初予算関係以外の9議案と平成23年度一般会計補正予算など18議案の27議案については、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案どおり可決しました。

人事議案では、人権擁護委員の候補者の推薦について同意しました。また、議員提出議案として、福知山市議会委員会条例の一部を改正したほか、意見書1件を可決し、国等の関係機関に送付しました。

一般質問は、9、10日の2日間にわたり行われ、会派代表により7人の議員が質問に立ち、市政をただしました。

なお、市民から出されていた請願1件は委員会において継続審査中です。

平成24年度関係分

当初予算

一般会計で376億9000万円、特別会計(15会計)222億3447万2000円、企業会計(4会計)176億6165万4000円、全会計の総額は775億8612万6000円で、一般会計当初予算は、平成23年度と比べて19億1000万円(4.8%)の減額となりました。

条例関係

「福知山市防災センター条例」の制定、「福知山市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定」など32条例の制定や改正を行いました。(P14 - 15参照)

その他

- ・ 辺地総合整備計画の変更について
- ・ 過疎地域自立促進市町村計画の変更について

平成23年度関係分

補正予算

一般会計で、534万2000円の減額補正を、特別会計では、1億2991万円の減額補正を行い、補正後の全会計の総額を795億6086万3000円とした。

条例関係

「福知山市税条例」など3条例の一部改正をし、「福知山市下水道事業特別会計条例」など4条例を廃止した。

その他

- ・ 工事請負契約の締結について(1件)
- ・ 物品の取得について(1件)
- ・ 字の区域の廃止並びに字の区域及び名称の変更について
- ・ 公の施設に係る指定管理者の指定について(1件)
- ・ 市道の認定及び廃止並びに路線変更について
- 報告

- ・ 損害賠償の額について

人事議案

- ・ 人権擁護委員 たかぎくみこ 高木久美子さん(菟原下一 62歳・再任)

3月 定例 市議会

平成24年度福知山市予算 15特別会計、4企業会計と合わせ、総額 「TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)参加

3月定例市議会で可決された平成24年度一般会計予算のつかいみち(抜粋)

『人と自然が調和し、

すこやかに安心して暮らせるまち』

放課後児童クラブ運営事業	1億763万円
民間保育所施設整備	8953万円
外出支援助成事業	2113万円
安心生活見守り事業	791万円
福祉医療費(障害)給付事業	2億3866万円
視覚障害者情報支援事業	18万円
中心市街地活性化まちづくりプロジェクト応援事業	100万円
地域防災計画整備事業	468万円
被災者支援システム導入事業	290万円
南天田団地建替事業	3億2696万円
住宅用太陽光発電システム設置事業	930万円

『明日を担う創造力あふれる人材育成のまち』

(仮称)夜久野学園整備事業	2億2614万円
小中学校・幼稚園耐震改修事業	7564万円
福知山市ジュニア文化賞表彰事業	10万円
地区公民館育成事業	1259万円

『市民協働でつくる

コミュニティ豊かな自立したまち』

市民参加型まちづくり推進事業	384万円
元気出す地域活力支援事業	260万円
地域特産品開発事業	20万円
若者参加型「まちの魅力アップ アイデア発見」事業	10万円
ページー口座振替受付サービス事業	609万円

『定住と交流の活力あるまち』

まちなか循環路線バス運行事業	1600万円
高校生定期乗車券補助事業	369万円
長田野工業団地花いっぱい事業	250万円
緊急雇用特別対策事業	1億7784万円
福知山城憩いの広場(ゆらのガーデン)管理事業	480万円
観光ガイドブック製作事業	265万円
国定公園からの贈り物事業	12万円
有害鳥獣捕獲・防除事業	7278万円

3月定例市議会で可決された、平成23年度一般会計補正予算のつかいみち(抜粋)

試行雇用おうえん助成金交付事業	2845万円	除雪関連事業	7251万円
KTR経営支援事業	8214万円	小学校耐震改修事業	3億7640万円
地方バス路線運行事業	6126万円	普通財産取得事業	3502万円
生活保護扶助事業	6000万円	一般管理費(職員人件費)	1億785万円

(予算額については、万円止で記載しています)

「TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)参加問題に関し、的確な政策決定を求める意見書」を国へ提出!

市議会では、日本のTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)参加問題に関し、国民の十分な議論を経たうえで、あくまでも国益の視点に立ってTPPについての結論を出していくことを求める意見書を3月29日、国の関係機関に提出しました。

要望の内容

- 1 政府は国民に対し、中小企業も含めた主に基幹産業分野に及ぼすメリットや第一次産業分野に及ぼすデメリットという観点からのみならず、公共事業等の政府調達方法なども含めた社会全体への影響について、具体的かつ分かりやすい情報を提供し、国民的議論を喚起の上、参加の是非や方法について慎重に判断すること。
- 2 農業分野への影響の甚大さにかんがみ、関係国との協議に先立ち、食糧の安定的供給や食糧自給率の向上、農林水産業及び農山漁村の振興等のための十分な対応策について検討すること。

「TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)ってなに？」

アジア太平洋での自由貿易圏の構築を目指すための協定のこと。参加国間での貿易に関する関税の撤廃を原則としており、例外規定が少ない完全自由化ともいわれる。そのため、日本が協定に加盟した場合、国内の農業・漁業をはじめ、あらゆる産業に対して大きな影響を及ぼすことが懸念されており、参加に反発する声や、参加を急がず慎重を期するべきとの声が全国的に多数上っています。

別委員会

当初予算関係45議案を審査

一般会計 376.9 億円

対前年度比でマイナス 4.8%
19 億 1000 万円の減

予算総額

単位：百万円で記載

会計区分	平成 24 年度	平成 23 年度	増減額	増減率
一般会計	376 億 9000 万円	396 億円	19 億 1000 万円	4.8%
特別会計	222 億 3400 万円	253 億 9100 万円	31 億 5700 万円	12.4%
企業会計	176 億 6200 万円	135 億 100 万円	41 億 6100 万円	30.8%
合計	775 億 8600 万円	784 億 9200 万円	9 億 600 万円	1.2%

3月定例会市議会では、平成24年度予算案の審査をするため、全議員からなる予算審査特別委員会（田中法男委員長、芦田眞弘副委員長）を設置し、3月14日から26日の6日間において精力的に審査を行い、最終日の29日の討論を経て、全会計の予算案について、原案のとおり可決しました。

報告

予算審査特別委員会

質疑のピックアップ

総務関係（3月13日）

Q 個人市民税の増収の要因は。

A 扶養控除の改正による年少扶養控除と19歳未満の特定扶養控除の上乗せ分の廃止に伴うものであり、給与所得の平成23年中の動向を調査し、状況を勘案して見積もったからである。

Q 広報ふくちやま発行事業「まちかど特派員」事業の内容と効果は。

A 一般市民による広報特派員として広報ふくちやまへの情報提供をいたいただくもの。市民特派員は公募。保険には加入するが、報酬についてはボランティアでお願いしたい。

Q 指定管理制度で指定管理料が運営上赤字補填となっていないか。市税を投入している限りは、企業診断を行うなど経営改善を図っていくべきである。

A 指定管理料は実績を考慮するが、一定経営改善も加えて算定している。今後、経営が悪化するものがあれば、コンサルテーション等の経営診断も導入していきたい。

Q 新しい危機管理室の職員構成と組織・任務とは。

A 広範囲の危機管理業務を一元化し、市民に多大な被害を及ぼす緊急事態を迅速かつ的確に対処する部署である。職員体制は4人、第一部担任の副市長が危機管理監の任務につく。

市民厚生関係

（3月14日）

Q 民間保育所施設整備事業は待機児童の解消につながるか。

A 老朽化した市内の民間保育所3園の改築や、大規模改修等に対して補助金を支出するものである。今のところ、本市に待機児童は発生していない。

い。

Q 新規事業「まちなか循環路線バス運行事業」で購入する小型バスや運行予定事業者の選定の経緯は。

A 子ども・高齢者・障がいのある方も利用しやすい低床のユニバーサルデザインのバスを予定している。バスの外装は市民から公募したい。運行予定事業者は京都交通株式会社決定した。

Q 「太陽光発電システム設置事業」で設置件数を昨年度に比べ低く見込んでいるのはなぜか。

A 平成23年度は製品価格が大幅に値下がりしたため、設置が特別に進んだのだと考えられる。

Q 病院事業会計予算で京都府の地域救命救急センターに指定されることのメリットとは。

A 市民にとっては事故や災害時の緊急性の高い

予算審査特 平成24年度

6月市長選をひかえ 骨格型予算を審査

重症救急患者に迅速に対応できること、病院にとつては北部地域の救急医療を担う病院として地域的・行政的な位置づけが明確になることである。

経済関係（3月16日）

Q 農山村空き家バンク事業で合同発信する情報資料の内容は。

A インターネットでの「田舎暮らしサイト」や「田舎暮らしの本」という専門誌に空き家情報を掲載していきたい。

Q 新規事業の消費者動向調査事業はどのような内容なのか。

A 京都市内の大学と中丹地区3市の行政と商工団体が連携して研究組織を立ち上げて消費動向調査を分析することにより、中丹地域及び中丹3市の商業振興施策の推進や人材育成につなげようとするものである。

Q 下水道事業の公営企業化の利点や課題は。

A 経営の健全化と市民サービスの向上を目的と

している。企業会計にすることにより、損益取引と資本取引に区分されて明確に経営状況を把握することができると。また、毎年度のコストを適切に把握でき、使用料対象の原価が明確に算定される。しかし、税抜き、税込みという記載が混在し分かりにくい部分がある。

Q ガス事業民営化に関する進行状況と見通しについて

A 3者の応募があり、3者とも資格審査に合格している。当面の料金改正はしないということと条件の一つに加えながら交渉したい。すべて金額で判断するというものではなく、安全性・継続性・需要家や市民の利益の確保ができるのかも加味しながら最終の判断をする。

文教建設関係

（3月19日）

Q 長田野工業団地花いっぱい事業の内容とは。

A 市民協働型として、長田野企業からボランティア

の協力をいただき、市職員も一緒に協働で植栽したい。水やりは長田野維持管理事業の中で、シルバー人材センターによる剪定と合わせた管理を考えている。

Q 公園施設長寿命計画策定事業の具体的な業務とは。

A 老朽化しているものが多くあり、計画的に改築等を行うっていくということで、この計画を立てた。平成24年度で現地調査等を行い、平成25年度で計画に策定していく。開設してから20年以上経過しているものを調査対象としている。

Q (仮称)夜久野学園スクールバス購入事業で購入するバスの仕様は。

A 夜久野中学校にはバスが4台入っている。今後、3小学校統合後のピーク時の児童・生徒数を想定し、42人乗り1台と29人乗りのマイクロバス1台の購入を予定している。

Q (仮称)夜久野学園備

品購入事業の内容は。
A 基本は3小学校の現在の備品で使用可能なものは使うということで整理している。主なものは机脚・収納棚・ロッカー類である。

総括質疑

（3月23日・26日）

Q 歳出予算に占める教育費及び児童福祉費の「いわゆる教育予算」の根拠について。

A 法令に定められた予算書や予算説明書には民生費・児童福祉費や教育費に区分して予算を計上しているところであるが、これらをよりわかりやすく理解していただくために、独自に作成した予算案の概要の中で「いわゆる教育予算」として平成21年度より用いている。

Q 平成24年度予算では市債がスリム化されたが将来的に減らしていく方針と捉えていいのか。

A 市債発行額は平成23年度と平成24年度で比較

すると約2億円の減となっている。単に市債残高の総額で捉えるのではなく、交付税算入のある有利な起債を活用することで、交付税の財政支援措置控除後の市債残高を減らしていきたい。

Q 平成24年度の防災対策予算はどこに重点を置いて編成したのか。

A 本市の防災における最も重要なポイントは地域防災計画における原動力災害対策計画編の新規策定である。また総合的な災害対応力の強化として、安否や被災証明の発行などの被災者情報を一元的に管理できる「被災者支援システム」の導入費用を計上している。

Q 平成24年度予算において財政健全化比率及び經常収支比率の予測値は。

A 実質赤字比率及び連結実質赤字比率についてはゼロの見込みである。実質公債費比率及び将来負担比率は分母にあたる標準財政規模が未定のため、例年ベースのもの

して仮に算定すれば、平成22年度数値に近いものとなる見込みである。

Q 予算概要に「福知山市土地開発公社の経営改革の推進」が記載されていて、骨格予算には含まれていないが。

A 平成24年度当初予算は、政策的な判断を要する事業を除く骨格方予算であるため、当初予算には土地開発公社の清算の予算は計上しなかった。肉付予算の方向性として、予算概要には記載したものである。

Q 平成24年度予算では介護保険料が増額となったが、今後、水道料金、下水道料金、ガス料金など公共料金の値上げはあるのか。

A 介護保険料以外に、公共料金の値上げは行っていない。今後の公共料金については、基本的に各会計の収支状況を判断しながら検討していくことになるが、一層の歳出の抑制を図り、効率的な運営に心がけて、利用者

に負担を強いることがないよう運営に努めていかないといけない。公営企業化される下水道料金は現在の時点では、現行の使用料水準で維持できるものと試算している。

Q 再生可能エネルギー導入の可能性について予算措置がされていないのは、平成24年度は予算措置を伴わない調査研究にとどめるということか。

A 東日本大震災による原子力発電所の事故以降、日本のエネルギー事情は大きく様変わりし、新エネルギーとして太陽光や小規模水力、木質バイオマス等再生可能エネルギーの重要性はますます高まるものと考えられる。本市においても再生可能エネルギーの導入に向けた調査研究を進めていきたい。

Q 平成24年度雇用対策予算は近年の厳しい雇用

情勢に十分対応している内容なのか。
A 雇用関連事業の安定的な事業実施を目的に平成22年度に創設した「ふるさと就職応援基金」を活用し、若年者などのトリアル雇用を推進する「試行雇用おうえん助成金交付事業」、再就職に向けた資格取得を支援する「再就職おうえんスキルアップ助成金交付事業」に引き続き取り組む「試行雇用おうえん助成金交付事業」は平成23年度当初予算に比べ2倍以上の予算を計上している。

されるがその目的と結果としての目標は。

A 福知山まちづくり株式会社を取り組もうとしている事業であり、中心市街地活性化基本計画における国の認定に伴うメリットに位置づけられており、民間事業者による「まちなか活性化事業」として重要である。目標として、本市全体の地域ブランドを高め「住んでみたい」「行ってみたい」と感じていただけるまちづくりを進めることがめざすべき到達点と考えている。

Q 平成24年度予算では交付税が減少しているがその要因は。
A 基準財政需要額と基準財政収入額の差が普通交付税額となるものであり、今回算定の結果、基準財政需要額が減少したものの、市税等の伸びにより、基準財政収入額が増加したため、普通交付税が減少している。

Q 安心生活見守り事業について、ひとり暮らし高齢者等を対象に緊急相談通報措置を希望者に設置するということが、どのような手法で行うのか。
A 緊急通報や相談ボタンのついた機器を取り付けるなどして、24時間365日、日常生活における急病・事故等緊急時の迅速かつ適切な対応、また定期的な連絡（安否確認）等を行うことを想定

している。通報先は隣り近所の2人の住民の方にお願いしているが、自治会長や民生児童委員になっていただいている場合もある。

Q 中学校への給食導入に向け、受け入れ準備も大変と考えるがそのあたりの体制づくりはどのようなものか。
A 新学校給食センターは平成25年1月末工事完成、4月からの供用開始をめざしている。受入体制として給食配膳員等の人的配置、給食管理システムの導入による食数管理等、学校の負担を軽減できるよう協議・検討している。「給食」を「生きた教材」として活用するため、中学校の生徒への食の指導を、給食開始に先立ち、実施したいと考えている。

Q 入園希望に応える体制のために保育園に対するニーズ調査が必要ではないか。
A 近年、保育所の入所児童の低年齢化が徐々に

進み、3歳未満児が入所児童に占める割合は、平成18年3月の33・9%から平成24年3月には37・2%へと増加している。保護者の価値観やライフスタイルが多様化していることから、次期の次世代育成支援計画策定に向け、ニーズ調査の実施を検討していく。

Q 将来を見据えた地域農業マスタープランの作成と市としての方針は。
A 現在、農林業は、所得の減少・担い手不足の深刻化や、高齢化に加え、有害鳥獣による被害があらまわって、さらに厳しい状況に直面している。福知山市においても、京都府の「京力農場づくり事業」等を活用して、「地域農業マスタープラン」の策定をはじめ、農地の集積や、新規就農者の確保等を、地域の実情に応じ積極的に推進していく方針である。

児童の低年齢化が徐々に

請 願 (3月定例市議会上程分 1件)

継続審査となったもの

国民への負担増を新たに強いる「社会保障・税一体改革成案」に反対し、社会保障の充実・改革をもとめる請願

請 願 者 全日本年金者組合福知山支部 支部長 大槻重明さん
紹介議員 稲垣司郎議員 塩見日出勝議員 木戸正隆議員 塩見卯太郎議員 中島英俊議員 足立 進議員
(請願の目的)

国民にさらなる負担を求める「社会保障・税一体改革成案」を撤回し、国民が安心して暮らせるように、憲法第 25 条にもとづく社会保障の充実をはかることを求める意見書を採択し、関係機関に送付すること。

意見書・決議の状況 (平成 23 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日)

意見書

- 地方財政の充実・強化を求める意見書 (H23.6.28 可決)
- 原子力発電に依存しないエネルギー政策の確立を求める意見書 (H23.12.2 可決)
- 障害者総合福祉法の早期制定を求める意見書 (H23.12.22 可決)

決 議

- 東北地方太平洋沖地震にかかる復興と生活の安定を要望する決議 (H23.3.29 可決)
- 「(仮称)市民交流プラザふくちやま」の建設の「凍結」を求める決議 (H23.6.28 可決)
- 「(仮称)市民交流プラザふくちやま」の凍結解除と建設促進を求める決議 (H23.9.29 可決)

請願ってなに?

請願とはみなさんの意見や要望を文書にまとめて議会に提出することをいいます。この場合は1名以上の議員の紹介が必要で、記名押印した請願書を提出することが要件となっています。受理された請願書は、本会議で関係する委員会に付託(審査をまかせること)され、慎重に審査された後、本会議において採択・不採択を決定します。

意見書ってなに?

意見書とは、地方公共団体(府市町村など)の公益にかかわる事柄に関して、議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することをいいます。意見書の発案は議員が行い、これを議会にはかり、決定して、議長の名で関係機関に提出します。

決議ってなに?

決議とは、議会が行う意思形成行為で、議員が発案して本会議にはかり、議会の意思を対外的に表明するために行われる議会の議決のことです。

5日	2日	1日	29日	27日	24日	23日	20日	17日	16日	15日	14日	13日	8日	7日	6日	3日	2日	1日	
議会だより編集委員会	議会運営委員会	3月定例市議会本会議・全議員協議会・各派幹事会・常任委員長協議会	経済委員協議会	議員報酬等検討委員会	総務委員協議会	村議会正副議長合同研修会	報酬等検討委員会・京都府議会市町村議会正副議長合同研修会	期総会	全国高速自動車道市議会協議会定期総会	象)京都府北部五市議会連絡協議会	平成24年度予算説明会・全議員対象)	消防防災センター視察・全議員対象)	総務委員協議会・市民厚生委員協議会管内視察・京都府市議会議長会フック代表者会議	管内視察	全議員協議会・市民厚生委員協議会	兵庫県丹波市議会行政視察来市・市民厚生委員協議会管内視察・京都府市議会議長会関係会議	総務委員協議会	文教建設委員協議会	文教建設委員協議会管内視察

議会日誌

2月~4月



28日	27日	26日	25日	23日	20日	17日	16日	13日	12日	6日	4日	30日	29日	26日	23日	21日	20日	19日	16日	14日	13日	12日	9日	
議員研修会	会議・由良川改修促進特別委員会	京都府市議会議長会北部フック会議	全議員協議会・議会運営委員協議会	協賛会管内視察	文教建設委員協議会・文教建設委員協議会管内視察	近畿市議会議長会・総務委員協議会	常任委員長協議会	京都府舞鶴市議会行政視察来市各派幹事会	協賛会管内視察	議会議長会・議会運営委員協議会	議会だより編集委員会	総務委員協議会	議員報酬等検討委員協議会	3月定例市議会本会議・全議員協議会・市民厚生委員協議会・各派幹事会	予算審査特別委員会・議会運営委員協議会	予算審査特別委員会・議会運営委員協議会	予算審査特別委員会・各派幹事会							

議会報告会のお知らせ
議会報告会は、8月上旬を予定しております。詳細が決まればお知らせします。

3月定例市議会

「こ」が聞きたい!



代表質問

各会派から7議員が質問に登場!

この代表質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

質問議員

1. 日本共産党市会議員団 塩見 卯太郎 議員
2. 福知山未来の会 田中 法男 議員
3. 公明党市会議員団 大谷 洋介 議員
4. 市民と改革の会 荒川 浩司 議員
5. 福政会 芦田 眞弘 議員
6. 平成会 高宮 辰郎 議員
7. 刷新の会 稲垣 司郎 議員

所属会派は3月末現在



日本共産党市会議員団 塩見卯太郎 議員

消費税増税と社会保障・税の一体改革が福知山市に与える影響は

問 政府は、消費税を2014年に8%、2015年に10%に増税する大増税法案を柱に、社会保障と税の一体改革を決定した。消費

税10%になると本市では新たに45億円の負担増になる。また、年金支給額の引き下げや、窓口負担増など社会保障の改悪の本市に与える影響は。

答 現時点では改革の中身が不明だが、医療費・扶助費が上がる中で国から必要な財源補てんがなければより一層の行革が必要になる。(税務課 財政課 保険課)

国保料引下げと税機構送りは中止を

問 国保料の引下げのため

に、国の支出増額を要求するとともに市として応援を。また滞納国保料の京都税機構送りは中止できないか。

答 国保世帯は保険料が重いという構造的な問題がある。国保料の引下げへ国に増額を求める。市としては繰入はできない。また、滞納者には「納付できない人」と「納付しない人」を見極めて対応している。(保険課)

同和行政を終結し 人権推進室廃止を

問 昨年から児童館は福祉

保健部に、教育集会所は教育委員会に所管替えした。人権推進室は廃止を。

答 差別は現存しており人権推進室は必要である。(人権推進室)

「脱原発」表明の市長の見解は

問 いま稼働中の原発は近く全原発が停止する。市長は、大飯原発2基の再稼働について「安全が確保されれば再稼働に賛成」と新聞社アンケートに回答。しかし福島原発事故はいまも内

部に入らず、原因も未解明である。昨年8月党議員団は、福島県南相馬市で支援活動をしたが今も深刻な事態である。福井原発の安全対策は不十分である。「条件を満たせば再稼働を認める」のではなくキツパリ認めないと明言すべきではないか。

答 国民は原発事故で放射能の危険性を認識した。原発に頼らないエネルギー政策への転換が急務である。福島原発の事故原因は未解

明であり、福井原発の活断層など立地や劣化状況が解明されない限り再稼働はありえない。原発の安全神話は完全に崩壊した。今後は、市民と議論して最終的な判断をしたい。(環境政策室)



福島県南相馬市の立入禁止区域 (3月現在)



福知山未来の会 田中 法男 議員

公約の3つの基本方針の達成状況と4年間の市長の市政への思いは

問 生活を重視する福知山での事業進捗と課題は。
答 「ごみ処理の簡素化」など4項目で14施策中12施策に着手できた。

問 小さな役所で高いサービスでの事業進捗と課題は。
答 「市民満足度アップ」など4項目で12施策中11施策に着手できた。

問 賑わいのある快適な福知山での事業進捗と課題は。
答 「快適に暮らせる元気な福知山」など2項目で10施策すべてに着手できた。

問 4年間のふり返って市政に対する思いは。
答 地域活性化・子育て・教育・ガラス張りの市政など着手できた。長年続いた

問 基本的な柱は。
答 「市民をど真ん中に市民と共に歩む市政の実現」を基本理念に「人にやさしい子育て・環境都市をめざす」を機軸に置く。(市長)

問 慣習の根絶・超過勤務時間の削減など一定の成果が出たが、職員の意識改革はまだ道半ばである。(市長)

問 院に係る交通費等の一部助成を考えている。(健康推進室)

問 4歳児保育を実施する3園は、一定の園児数を確保しているが、5歳児保育のみの3園は、特に園児の減少傾向が顕著である。

問 1サルデザインなどに意を用い、循環型社会の構築をめざす。(市長)

問 新しいマニフェストの内容は。
答 「市民をど真ん中に市民と共に歩む市政の実現」を基本理念に「人にやさしい子育て・環境都市をめざす」を機軸に置く。(市長)

問 民間保育所が72・7%。民間保育所への支援で、今後の課題は。
答 保育士の確保が困難となっており、保育士の処遇改善が求められている。給与の官民格差もあり、新たな補助制度が必要である。(子育て支援課)

問 公立幼稚園の園児数の推移は。
答 公立幼稚園の園児数の推移は。

問 北近畿をリードするための市長の挑戦とは。
答 男女共同参画やユニバーサルデザインなどに意を用い、循環型社会の構築をめざす。(市長)



公明党市会議員団 大谷 洋介 議員

スポーツを通じた新たな観光交流の取り組みについて

問 市民参加型スポーツ、観戦型スポーツの代表的なイベントは。
答 前者は福知山マラソン、後者は平成24年度のイベントとしてプロバスケットボ

問 企業、観光団体、スポーツ団体、行政との連携・協働が大切だが。
答 さまざまな関係機関から組織される「スポーツコミッション」の設立を検討したい。(スポーツ振興課 観光振興課)

問 救急搬送の実態と救急医療現場の見える化について
答 医療機関への受入れ照

問 緊急災害時に対応するための地元企業へのBCP(事業継続計画)策定支援の取り組みを
答 消防本部

問 支援ツールの発行や普及活動、指導体制の充実を。
答 BCPとは、企業が自然災害などの緊急時、被害を最小限に食い止め早期復旧するために、平時の活動、緊急時の事業継続のための方法、手段等を取り決めておく計画をいう。まず、3月21日開催の福知山市企業交流会でBCPの説明会を実施する。(商工振興課)

問 国の実践的防災教育総合支援事業への取り組みを
答 学校教育課

問 東日本大震災での「釜石の奇跡」をどう捉えるか。
答 釜石市内の小中学生の避難率は99・8%。文科省の防災教育支援モデル地域の防災教育支援モデル地域の事業に指定され、防災教育を日ごろから推進した成果である。

問 平成24年度の実践的防災教育総合支援事業には名乗り出るか。
答 東日本大震災を踏まえた防災教育を支援する事業であり、府と協議し、積極的に名乗り出たい。(学校教育課)

市民病院の救急救命指定について

問 府の救急救命棟建設予算との関係は。
答 京都府北部においての救急救命病院指定に向けた動きである。救急科の新設等を踏まえ、医師・看護師のマンパワーの確保が期待される。(市民病院総務課)



救急救命医療の充実が期待される市民病院



市民と改革の会
荒川 浩司 議員

広報・福祉パスの契約は無効である

問 この質問は、昨年の3月議会で、入札前の仕様書条件が「大型2種取得者・社会保険加入者」と記載されており、本契約時には、どちらも削除されていたことを指摘。また、昨年の12

月議会では、さらに、その委託業者が入札資格も無かった事実も判明した。地方自治法の一般入札の公示という欄には、第167条の6「普通地方公共団体の長は、前項の公示において、入札に参加するものに必要な資格の無い者とした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする」と書いてあるが、無効ではないのか。

答 この資格登録は、福知山市において、公示等に準拠して慣例的に行っている。バス運行業務のような委託契約の資格登録については法令上の根拠はない。従って契約の資格登録漏れが地方自治法に違反するものではなく、契約は成立すると考えている。

(総務課・子育て支援課)

問 この不正なパスの契約をされた委託業者の当時の代表は、元消防職員の大幹部であり、松山まさじ後援会の会長です。しがらみを絶つと言って出られた市長

です。トップがこの様な状態で、いくら部下に法令遵守を叫んでも、隣席の副市长も合わせて責任のとなれない理事者体制では、市を管理する能力が無いということだと思つが、市長の見解は。

答 私の後援会の会長ですけれども、私自身が指示した後援会長に決めただけではない。(市長)

市幹部職員の酒気帯び事故処分は

問 今年の2月25日の未明に、市の職員による重大な事故が発生した。市長は停職3カ月で済むという判断をされましたが、一般社会では、即、懲戒免職です。市長の「市民への裏切りには厳罰で臨む」という宣言はどこへいったのでしょうか。(市長)

答 最高責任者として遺憾の極みである。当然部下を指導する立場の間人であり、十二分に協議し、停職3カ月とした。退職金は禁錮以上の刑に科せられた場合は支給されず、そうでない場合は支給される。現在はその処分の結果待ちである。(市長)



福政会
芦田 眞弘 議員

学校の施設整備を早期に望む

問 遷喬小学校にはプールが無く、利用している西中筋プールは老朽化している。学校敷地内にプールを新設できないか。

答 必要な修繕や改修を適宜行うことで今後も安全に使用できる施設である。引き続き、安全対策を講じる。

問 遷喬小学校の児童数の推移から、早期に教室棟を増築し、図工室・音楽室も確保すべきと考えるが。

答 今後の児童数増加に備え、必要な教室を確保することが重要。図工室・音楽室も独立した教室として確保できるよう検討していく。教室棟の増築については早期実現に向け、実施設計の予算確保に努めたい。昨年の中学生議会で質問に着手する。

公契約条例の制定に向けて

(教育総務課・市長)
問 労働者の雇用環境を向上させる観点から、全国的に条例制定の動きが活発化している。本市の思いは。

答 国の動向を見極めるとともに、京都府や近隣市町の動きを注視しながら対応していきたい。

公文書の保存状況について

(管財契約課)
問 公文書の永年保存の文書は増えることはあっても減ることはない。保存書庫の状況はどうか。

答 余裕は少なくなってきたが、電子データ化を進めている。(総務課)

問 最低制限価格についての設定基準の引き上げや、中間前金払い制度の導入などの改革を進めていくが、今後も労働条件や安全対策を加味した検討を進める。

答 最低制限価格については進めたり、永年保存を30年に見直すなどの対応をしている。また、歴史的価値のある文書などについては公文書館の導入など調査研究を進めていく。

(総務課)



平成 会
高宮 辰郎 議員

急傾斜地崩壊対策 事業の分担金は

問 急傾斜地崩壊対策事業の分担金徴収についての本市の対応は。

答 府施工の事業個所による負担金割合に応じ5%から20%を市が負担し、その半分を地元から分担金とし



刷新の会
稲垣 司郎 議員

各委員会の手当を 時給に改めるとは

問 固定資産評価委員会をはじめ37委員会は、1回の会議にかかる平均時間が2時間弱で日当8000円から1万7200円、全体で年間1984万円が支払われている。時給に改正する

て徴収している。

問 受益者負担について、一括支払いが困難な場合の市の対応を伺う。

答 分担金の徴収範囲及び支払方法についても、要望された地元と調整を図り、自治会及び委員会役員のご配慮のもと負担いただいている。



急傾斜地崩壊対策事業
(下小田地区)

原子力災害住民 避難計画(案) について

問 策定は、その後どのようになったのか。

答 国が4月にガイドラインを示した後、本年9月末までに30km圏内の住民の皆さまに対して説明を行い、原子力災害住民避難計画を策定したい。

待望の由良川流域 懇談会の開催は

問 第7回流域懇談会が平成22年3月19日開催されて

以来、丸2年が経過しようとしている。未整備地区には大変厳しい状況である。第8回の開催時期は。

答 第8回由良川流域懇談会は現在3月19日開催の予定で準備作業をされていると国交省から聞いている。

府道西坂蓼原線 大江美河橋付近の 冠水対策について

問 府道西坂蓼原線のKT高架下が、由良川の増水時には短時間で冠水し、大

江美河橋が通行不能となる状況であるが対策は。

答 府道西坂蓼原線のKT高架下は地形的要因からしばしば冠水している。高架下へ流れ込む雨水を分散する等、冠水対策を検討するとともに、冠水時は車両の通行を規制するために、遮断機を設置する安全対策をとっている。昨年5月、台風2号の大雨により道路が冠水し、大江美河橋が通行できない状況となった。府は洪水時に緊急車両が大

の嵩上げ補強及び排水ますの改良を行う必要があり、莫大な費用を要する。

問 市は新潟市白根郷へ視察の際、利点など話の中で降雨時の排水用「片かませ型調整金具500円程度」の説明を受けたはず。先の答弁で、「水田改良は莫大な費用云々」と言ったが耕地整理済みの田んぼなら、改良は不要。改良が必要な田んぼの割合は。

答 そのままで調査していないので分からない。



片かませ

問 家庭用雨水貯留槽は経費が31万円。(予算は70万)の場合、約4t。田んぼダム調整金具使用では同金額分で、9万3000t貯留できるが。

答 このことについては、農林部に調査させる。(市長)

本市の治水対策は 無策に等しい



夜間に出勤する消防団員

問 集中豪雨などによる浸水対策の一環で昨年からは

発な行動・活動をされている。

施の家庭用雨水貯留槽設置促進事業の効果は。

答 本事業は、中心市街地に地下貯留槽設置促進事業と併せて実施することで、事業効果があがると考えている。交付予定額は31万円である。(下水道管理課)

問 治水対策用田んぼダムの件はどうなったか。

答 農地や森林のもつ保水能力は効果があると認識しているが、田んぼに貯留機能を上させるには、対象となる水田全体において畦



3月定例会市議会 常任委員会審査報告

務 務 常 任 委 員 会

3月定例会市議会本会議において、付託を受けた条例改正、補正議案など9議案を、3月21日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、7議案を全員賛成、2議案を賛成多数で可決しました。

主な議案審査

福知山市消防本部条例の一部改正

新総合防災センターの竣工時期はいつかとの問いに、指令システムの設置時期や取扱い訓練の関係もあり、5月の早い時期に運行できればとの答弁でした。委員からは、一日も早く、適正に条例の施行ができるようにとの意見があり、委員は、(賛成多数可決)と答弁した。

福知山市火災予防条例の一部改正

危険物の規制について、どうお知らせをするかとの問いに、福知山市では現在当てはまる危険物を使っている業者はなく、一般家庭でも微量の使用である。ホームページへ載せる等で危険物管理関係者に知らせるとの答弁でした。委員が

らは、危険物への意識がもてるようにとの意見がありました。(賛成多数可決)

平成23年度一般会計補正予算(所管事項)

防災センター予算を減らした理由はとの質疑に、工事請負費を競争入札した結果で、事業費を節約できたとの答弁でした。

消防団員へのライフジャケットの配布方法はとの質疑に、600着としているが、今後、約2000名の消防団員2人に1着の割合で配りたいとの答弁でした。

市職員の退職手当についての質疑には、1人当たり平均2319万円との答弁でした。

市保有用地の販売方法の質疑に、固定資産税収入等の費用対効果を考え、平成24年度には積極的に売っていききたいとの答弁でした。

石原土地区画整理の保留用地についても、価格改定等見直しの財源については、鉄道網整備事業及び関連都市計画事業基金を活かし売却していきたいとの答弁でした。(全員賛成可決)

近畿圏都市開発区域指定に伴う市税特別措置条例の一部改正

過疎地域における福知山市税条例の特例に関する条例の一部改正 費用対効果はとの質疑に、ごくまれに固定資産税の課税において、不均一課税や課税免除と地方交付税の適用年度にずれが出る場合があり、交付税を確実に得るために改正を行うとの答弁でした。(全員賛成可決)

生 厚 民 市 常 任 委 員 会

3月定例会市議会本会議において、追加提案として付託を受けた条例改正、補正議案など3議案を3月21日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、1議案を全員賛成、2議案を賛成多数で可決し、1請願は継続審議となりました。

主な議案審査

平成23年度一般会計補正予算(所管事項)

地方バス路線運行事業の6126万円の補正は、「地方バス路線運行維持費補助金」として、京都交通へ4638万円、丹後海陸交通へ687万円、「市町村運行確保生活路線バス路線維持費補助金」として、三岳バス272万円、俺我バス413万円、中六人部バス113万円、他のバスとのアクセスを問う質疑があり、利用者増を図るために、民間バスや市バスとアクセスが出来ないかを地域公共交通会議等で協議している。中六人部バスは、プラントへの乗り入れ等が実施され乗車人数が伸びているとの答弁でした。



市内で行われている生活路線バス

めとの答弁であった

KTR経営支援事業の8214万円の補正は、北近畿タンゴ鉄道株式会社の健全経営のため、それぞれの負担額とその按分の仕方を問う質疑があり、兵庫県域4532万円・京都府3億8732万円・府内市町3億8689万円で、うち本市8214万円・舞鶴市5604万円・宮津市9046万円・京丹後市1億1403万円・伊根町878万円・与謝野町3543万円

按分の仕方は、均等割10%・人口割30%・営業km割

20%・発車本数割40%との答弁でした。(全員賛成可決)

福知山市国民健康保険事業特別会計補正予算

平成23年度京都府地方税機構の補正予算に伴い、市町村運営負担金(国保特別会計分)が支出超過する見込みであり、その超過分を補正するものです。(賛成多数可決)

福知山市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例を廃止する条例の制定

平成20年度に交付された「介護従事者処遇改善臨時特例交付金」を受け入れるために設置した「介護従事者処遇改善臨時特例基金条例」の効力が、平成24年3月31日限りで失効することにより廃止するものです。(賛成多数可決)

済
常
任
委
員
会

3月定例市議会本会議において、付託を受けた条例改正、補正議案など5議案を3月21日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、5議案を全員賛成で可決しました。

主
な
議
案
審
査

福知山市下水道事業
特別会計補正予算

公共下水道普及解消事業は、西川にかかる橋の工事、第1工区から第3工区までは年度内に終わっているが、第4工区の管の布設工事が残っている。次年度にマンホール・ポンプ設置で完了となります。

福知山終末処理場監視制御ネットワーク無停電電源装置更新については、停電時に作動するバッテリーの交換で、現在は7年タイプがついており、これまでに1回更新をしている。今回は15年タイプのものに交換し、7年タイプと比較すると、10数%ほど費用が安くなる。バッテリーの性能は変わらず長寿命化のタイプに交換するものです。
(全員賛成可決)

福知山市ガス水道部の企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

今回の改正は下水道事業の公営企業化に伴うものである。企業化による労働条件等の変更については、企業職員の給料体系そのものは市長部の給料体系を運用しており同じである。勤務条件については組合とのやりとりになる。また、下水道事業が統合されることで防災計画の見直しが進められます。(全員賛成可決)

平成23年度一般会計
補正予算(所管事項)

森林整備地域活動支援推進事業では、当初の実施団体は57団体あったが、結果として21団体に減った。その要因は、草刈りや側溝の

清掃が事業対象にならなくなったため、取り組みをやめたことによる。

平成23年度一般会計
補正予算(所管事項)

清掃が事業対象にならなくなったため、取り組みをやめたことによる。試験雇用おうえん助成金交付事業は、最大で国から4万円、市から2万円を事業主に支払い、雇用に対して背中を押す制度である。また、府営基幹農道整備で、大江南地区のトンネルの長さは約300メートルあります。
(全員賛成可決)



大江町の南山から尾藤奥を結ぶ現在の道路

設
建
教
文
常
任
委
員
会

3月定例市議会本会議において、委員会付託を受けた条例改正、補正予算などの13議案を3月21日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、6議案を賛成多数、7議案を全員賛成で原案のとおり可決しました。

主
な
議
案
審
査

平成23年度一般会計
補正予算(所管事項)

急傾斜地崩壊対策事業では、土砂災害から市民の生命・財産を守るため、市の負担金として、183万5000円の補正を行うもの。委員から事業により負担率が違つかとの質疑があり、国庫補助と京都府単独分と分かれており、今回、負担率5%と10%の違いは、一般の部と公共施設関連の部がある。三河については、20%から5%のいろいろ負担割合がある中で大規模斜面は5%、その他は10%の採択基準があり、その他ということと10%となっているとの答弁でした。

日本の鬼の交流博物館設備改修では、開館から16年が経過し、空調機器に故障が多発し、更新を行ったが、

入札の執行残が生じた2392万4000円の減額補正について、委員より、設備改修の設計額が1880万円ということだが、当初予算は4000万円になっているが、その説明はどの質疑があり、平成19年度に2力年計画事業として建築課に見積依頼をし、5000万円程度と報告を受けたが、最小限の経費で単年度で行う方法で検討しなおした結果、4000万円で計上した。平成23年度の予算配分の後、詳細設計をしたところ設計金額1880万5500円になったとの答弁でした。(賛成多数可決)

学校給食センター建設
工事に伴う厨房機器の購入について

入札の結果厨房の機器を(株)アイホー京都営業所が落札した。委員より、入札

参加業者が2者ということ、落札率が94%以上と非常に高い。入札形態と業者の参加範囲について問う質疑があり、入札の方法は条件付き一般競争入札であり、条件には5000食以上の施設の納入実績の条件(全国で5、6社が該当)を付けて入札を行った。結果2社の応募があった。この答弁があった。委員より、国内で5、6社だと寡占状況になり入札として不透明になるとの指摘に、この業種は専門的であり、特許を含め、安全性の観点から業者が限られてくるのはやむを得ないとの答弁でした。
(賛成多数可決)



2月臨時市議会・3月定例会市議会の議決結果について

議員別議案賛否一覧表（賛否が分かれた議案の賛否状況を掲載しています。）

議案	議第89号	議第90号	議第98号	議第100号	議第103号	議第105号	議第107号	議第125号	議第143号	議第144号	議第146号	議第147号	議第149号	議第154号	議第155号	議第157号
	平成24年度福知山市一般会計予算	平成24年度福知山市国民健康保険事業特別会計予算	平成24年度福知山市都市計画事業石原土地区画整理事業特別会計予算	平成24年度福知山市介護保険事業特別会計予算	平成24年度福知山市後期高齢者医療事業特別会計予算	平成24年度福知山市ガス事業会計予算	平成24年度福知山市下水道事業会計予算	福知山市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	平成23年度福知山市一般会計補正予算(第4号)	平成23年度福知山市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	平成23年度福知山市都市計画事業福知山駅南土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	平成23年度福知山市都市計画事業石原土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	福知山市税条例の一部を改正する条例の制定について	福知山市都市計画事業福知山駅南土地区画整理事業特別会計条例を廃止する条例の制定について	福知山市都市計画事業福知山駅南土地区画整理事業特別会計条例を廃止する条例の制定について	物品の取得について(福知山市新学校給食センター建設工事に伴う厨房機器)
議決結果	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定
日本共産党福知山市会議員団	塩見 卯太郎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	足立 進	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	大槻 富美子	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	中島 英俊	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	吉見 純男	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
公明党福知山市会議員団	大谷 洋介															
	足立 伸一															
	吉見 茂久															
福知山未来の会	田中 法男															
	奥藤 晃															
	田淵 裕二															
	谷垣 和夫															
平成会	森下 賢司															
	谷口 守															
	高宮 辰郎															
	藤田 守															
福政会	桐村 一彦															
	稲葉 民俊															
	和田 久															
市民と改革の会	芦田 眞弘															
	荒川 浩司	×				×		×								×
刷新の会	高橋 正樹	×				×		×								×
	稲垣 司郎	×						×								×
無会派	塩見 日出勝	×						×								×
	木戸 正隆															

：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 -：棄権 野田勝康議員(福政会)は、議長職のため表決に加わっていません。

全員賛成で可決となった議案

2月臨時市議会

議第 87 号	工事請負契約の変更について(仲ノ坪北貯留施設築造工事)
議第 88 号	訴訟上の和解について(損害賠償請求控訴事件に関する和解)

全員賛成で可決となった議案

3月定例会市議会

議第 91 号	平成24年度福知山市国民健康保険診療所費特別会計予算
議第 92 号	平成24年度福知山市と畜場費特別会計予算
議第 93 号	平成24年度福知山市簡易水道事業特別会計予算
議第 94 号	平成24年度福知山市宅地造成事業特別会計予算

議第 95 号	平成 24 年度福知山市休日急患診療所費特別会計予算
議第 96 号	平成 24 年度福知山市公設地方卸売市場事業特別会計予算
議第 97 号	平成 24 年度福知山市農業集落排水施設事業特別会計予算
議第 99 号	平成 24 年度福知山都市計画事業福知山駅周辺土地区画整理事業特別会計予算
議第 101 号	平成 24 年度大江都市計画事業河守土地区画整理事業特別会計予算
議第 102 号	平成 24 年度福知山市下夜久野地区財産区管理会特別会計予算
議第 104 号	平成 24 年度福知山市地域情報通信ネットワーク事業特別会計予算
議第 106 号	平成 24 年度福知山市水道事業会計予算
議第 108 号	平成 24 年度福知山市病院事業会計予算
議第 109 号	福知山市地域情報通信ネットワーク事業特別会計条例の制定について
議第 110 号	福知山市防災センター条例の制定について
議第 111 号	福知山市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について
議第 112 号	福知山市三和荘条例の一部を改正する条例の制定について
議第 113 号	福知山市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
議第 114 号	福知山市長及び副市長並びにガス水道事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 115 号	福知山市教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 116 号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 117 号	福知山市三和町林業者等健康増進施設条例の一部を改正する条例の制定について
議第 118 号	福知山市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について
議第 119 号	福知山市消防本部条例の一部を改正する条例の制定について
議第 120 号	福知山市の消防署の設置、位置、名称及び管轄区域に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 121 号	福知山市消防団の設置、名称及び区域に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 122 号	福知山市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
議第 123 号	福知山市消防手数料条例の一部を改正する条例の制定について
議第 124 号	福知山市犯罪被害者等支援条例の制定について
議第 126 号	福知山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 127 号	福知山城憩いの広場条例の制定について
議第 128 号	福知山市下水道事業区域外流入受益者分担金条例の制定について
議第 129 号	福知山市下水道条例の制定について
議第 130 号	福知山市農村研修集会施設条例の一部を改正する条例の制定について
議第 131 号	福知山市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例の制定について
議第 132 号	福知山市農林関係事業費分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
議第 133 号	福知山都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 134 号	福知山市特定環境保全公共下水道事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
議第 135 号	福知山市ガス事業及び水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 136 号	福知山市ガス水道部の企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議第 137 号	福知山市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
議第 138 号	福知山市駅前広場条例の一部を改正する条例の制定について
議第 139 号	福知山市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について
議第 140 号	福知山市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について
議第 141 号	辺地総合整備計画の策定について
議第 142 号	過疎地域自立促進市町村計画の変更について
議第 145 号	平成 23 年度福知山市下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)
議第 148 号	平成 23 年度福知山都市計画事業福知山駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第 1 号)
議第 150 号	過疎地域における福知山市税条例の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 151 号	近畿圏都市開発区域指定に伴う市税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について
議第 152 号	福知山市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例を廃止する条例の制定について
議第 153 号	福知山市下水道事業特別会計条例を廃止する条例の制定について
議第 156 号	工事請負契約の締結について(福知山市新学校給食センター建設工事に伴う電気設備工事)
議第 158 号	字の区域の廃止並びに字の区域及び名称の変更について(大江都市計画事業河守土地区画整理事業施行に伴う)
議第 159 号	公の施設に係る指定管理者の指定について(福知山市ファームガーデンやくの農林水産物処理加工施設)
議第 160 号	市道の認定及び廃止並びに路線変更について(駅周辺土地区画整理事業及び鉄道高架関連事業による新設ほか)
議第 161 号	人権擁護委員の候補者の推薦について(高木久美子さん 菟原下、62 才)
市会発意第 1 号	T P P (環太平洋戦略的経済連携協定)参加問題に関し、的確な政策決定を求める意見書
市会発議第 1 号	福知山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

常任委員会の活動報告

各常任委員会では、議会の閉会中においても、所管事項についての調査・研究活動をおこなっています。その結果は、全議員に報告し、議会の審議に役立てられます。

総務委員会

委員会の構成

- 委員長 大谷 洋介
- 副委員長 塩見日出勝
- 委員 田中 法男
- 委員 木戸 正隆
- 委員 吉見 純男
- 委員 谷口 守

建設中の福知山市消防防災センターを視察

活動日 2月15日

建設中の福知山市消防防災センターにおいて、消防本部から進捗状況や施設機能などの説明を受けました。



福知山市消防防災センター建設現場

この施設は、消防本部や消防署などの「消防機能」、防災シアター、防災体験・学習などの「市民防災研修機能」、災害情報や避難情報の受発信、ヘリポート設置などの「災害対策機能」の三つの機能を併せもち、市民の生命と財産を守るために活用されます。

財政健全化に関する調査・研究

活動日 8月1日ほか

合併後の諸課題をかかえ、行財政改革に取り組む兵庫県篠山市を視察しました。また、本市においても、将来的な財政シミュレーションの説明を受けるなど調査研究にも委員会として取り組みました。

土地開発公社に関する調査・研究

土地開発公社の精算内容について、10月27日に神奈川県三浦市を視察しました。

議会の役割を明確にし、権限を発揮するため、市民参加、情報公開を二本柱とした条例の制定が必要です。

市民厚生委員会

委員会の構成

- 委員長 荒川 浩司
- 副委員長 谷垣 和夫
- 委員 和田 久
- 委員 奥藤 晃
- 委員 大槻富美子
- 委員 藤田 守
- 委員 吉見 茂久

福祉保健部の管内施設を視察

活動日 2月13・14・16日

市民厚生委員会では3日間、にわたり各所管の14施設を訪問し、各施設長・職員の皆様、そして担当課には大変ご協力をいただき、実施事業・課題の現状把握に努めることができました。

議会基本条例に関する研究・協議

議会基本条例の制定について、京丹後市、綾部市、福島県会津若松市、三重県伊賀市を視察しました。その上で、協議会にて21回協議し、途中、全員協議会で2回、幹事会で2回の経過報告をしました。

一三代表制の一翼を担う



福知山市北部保健福祉センターにて事業を見学

子育て支援課所管
福知山市障がい児通園療育センターくりのみ園
(昭和新聞町)

福知山市立げん鬼保育園
(大江町河守)

福知山市立天津保育園
(上天津)

修斉放課後児童クラブ
惇明放課後児童クラブ
大江放課後児童クラブ
上川口放課後児童クラブ



上川口放課後児童クラブの様子

子育て支援課担当
福知山市社会福祉協議会
大江支所

(大江町船越会館内)

社会福祉課担当

(社)みつみ福祉会

ききよの杜(桔梗が丘)

(社)竹毛希望の家

(昭和新聞町)

高齢者福祉課担当

(社)みつみ福祉会三愛荘

(猪崎)



(社)竹毛希望の家にて意見交換

市民厚生委員会では今回の視察で得たものを、各委員が議会活動に生かしてまいります。また管内視察は今後も継続して実施してまいります。

経済委員会

委員会の構成

- 委員長 足立 進
- 副委員長 稲葉 民俊
- 委員 桐村 一彦
- 委員 足立 伸一
- 委員 田淵 裕二
- 委員 塩見卯太郎

管内視察

活動日 8月11日

三和町梅原地内で行っている水菜の周年栽培の生産状況や、農業に取り組み始めたきつかけを聞きました。



三崎要さんのハウス内での収穫風景

街の活性化に向けた企画として、成美大学や淑徳高校、大江高校、成美高校の学生によるレストラン開設の準備に立ち寄り、献立の



学生レストラン開設前の丹波福知山まちかどらボ(旧田中レストラン)

内容や取り組みの意気込みについて聞きました。

他に、アネックス京都三

和、下荒河浄水場、ガス基地、公設市場、雨水貯留施設などを視察研修しました。

有害鳥獣被害対策について京都府に要望

活動日 12月1日

農作物被害が後をたたく、農家の栽培意欲を減退させている被害被害を少なくするために、1、生息数等の的確な把握に基づく対策。2、広域的な被害防止

確保など合計で5項目の要望書を、京都府中丹広域振興局福知山総合庁舎で木村振興局長に手渡ししました。



議会からの要望書を渡す経済委員会委員(府福知山総合庁舎)

里山再生関係の現地視察

活動日 1月27日

豊岡市役所出石総合支所で、ペレットストーブの普及による木材ペレットの使用及び生産について聞き取り調査を実施しました。

京丹后市久美浜町の「京たんご ぼたん・もみじ比治の里」を訪問し、地域資源として活用しているシカ・イノシシの肉加工・販売の状況について調査しました。



1週間寝かせたシカ肉を食用に加工中

文教建設委員会

委員会の構成

- 委員長 高宮 辰郎
- 副委員長 稲垣 司郎
- 委員 森下 賢司
- 委員 芦田 眞弘
- 委員 高橋 正樹
- 委員 中島 英俊

給食センター及び管内の小中学校を視察

活動日 7月4日

給食センターの現状を見るところに、成和中学校給食配膳室及びリフトを視察し、夜久野中学校では委員

全員が267円の実費を出し給食を試食しました。その後懇談の中で、給食実施(センター方式)による生徒への影響、食育等についての意見交換会を行いました。今、問屋町で新給食センターが建設中であり、より良い施設とするため、引き続き調査研究を行っていきます。



夜久野中学校の学校給食

また、夜久野中学校の校舎を視察した後、育英小学校では少人数学級の授業参観を行った後、複式学級等

の意見交換を行いました。

現在、夜久野地域においては、夜久野中学校と精華小学校、育英小学校、明正小学校による夜久野学園構想小中一貫校)が進行中で



育英小学校少人数学級

あり、地域住民の方々や、PTA等学校関係者の意見を反映することで、より充実した施設になるよう委員会としても努めていきます。また並行して、将来廃校になる施設の跡地利用については、教育委員会だけでなく、市全体の各部門によるまちづくり、村おこし等の横断的な組織づくりを提案できればと思っています。

市営住宅南天田団地建替事業を視察

活動日 2月1日

市営住宅南天田団地建替

事業の建設中の現場を視察し、土木建設部から工事の進捗状況について詳細な説明を受けました。現南天田団地は市営住宅と府営住宅が混在する団地ですが、老朽化が進み建替えとなりました。現在の入居者は府市とも再入居となり市営住宅として管理されます。安心・安全な住居の確保、少子高齢化への対応、高齢者、障害者など人にやさしい住居となるよう計画されています。建替工事は工期を分けて2棟建設する計画で現在1棟目を建設しています。構造はRC造6階建 床面積2361㎡ 2DK11戸 3DK21戸となっています。



建設中の市営住宅南天田団地の室内を視察

平成 23 年度政務調査費の各会派収支報告

議員の調査研究に資するために必要な経費の一部として、会派（無会派を含む）に対し議員 1 人あたり年額 18 万円を政務調査費として交付しています。なお、交付額から支出額を差し引いた残額は市に返還されます。

年度の途中に会派の解散、結成、又は所属人数に変更があった場合は、交付額は調整されています。（単位：円）

会派名 所属議員	交付額	支出額	支出科目内訳								
			研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	公聴費	人件費	事務所費	その他の経費
日本共産党 福知山市会 議員団	900,000	886,091	0	525,125	102,246	0	258,720	0	0	0	0
塩見卯太郎 足立 進 吉見 純男 中島 英俊 大槻富美子			(1) 主な政策研究テーマ ・図書館行政の充実 ・議会活性化策の検討 ・鳥獣被害防止対策 ・限界集落対策 ・環境対策 ・再生可能エネルギー対策 (2) 政務調査事項 ・1月24日愛媛県西予市「農村集落支援について」 ・1月25日香川県観音寺市「図書館行政について」 ・1月26日岡山県真庭市「木質バイオマスを生かした町づくりについて」 ・2月21日愛媛県西条市「西条市立図書館（図書館行政について）」 ・2月22日岡山県井原市「議会基本条例の制定の取り組みについて」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・図書館行政の調査研究をもとに、福知山市立図書館の機能強化を求める政策提言を行う。 ・限界集落の個々の対策から広域な地域協議会での取り組み導入など生かしたい。 ・広大な森林の資源を活用して地域と産業再生の努力に学び、本市に活かす事が重要である。 ・議会改革は、2元代表制として市民に開かれた議会のために努める。								
公明党福知 山市会議員 団	540,000	532,804	247,065	77,360	83,367	125,012	0	0	0	0	0
大谷 洋介 足立 伸一 吉見 茂久			(1) 主な政策研究テーマ ・議会基本条例の制定 ・財政健全化 (2) 政務調査事項 ・8月22日～23日 市町村議会議員研修会「地方自治・分権時代に期待される地方議員ほか」 ・11月1日～2日 市町村議会議員特別セミナー「地方議会の役割と改革の行方ほか」 ・1月18日 大阪府大東市「議会基本条例制定の取り組みについて」 ・1月19日～20日 市町村議会議員短期研修「自治体財政の見方ほか」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・開かれた議会をめざし、情報公開・住民参加を謳う議会基本条例制定の研究につなげる。 ・市全体の財政健全化にむけた、調査研究につなげたい。								
福知山未来 の会	900,000	893,845	0	542,339	129,566	162,195	59,745	0	0	0	0
田中 法男 奥藤 晃 田淵 裕二 谷垣 和夫 森下 賢司			(1) 主な政策研究テーマ ・議会基本条例の制定 ・図書館複合施設整備 ・コミュニティバス運行 (2) 政務調査事項 ・7月6日 千葉県佐倉市「議会基本条例制定の取り組みについて」 ・7月7日～8日 市町村議会議員特別セミナー「地方議会の役割と改革の行方ほか」 ・1月16日～17日 市町村議会議員特別セミナー「高齢化社会における福祉の今後ほか」 ・1月17日 東京都府中市「市民会館・図書館複合施設整備事業について」 ・1月18日 東京都羽村市「コミュニティバスの運行について」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・佐倉市の議会基本条例制定、府中市の図書館整備事業、羽村市のコミュニティバス運行の取り組みについては、政策提言につなげていきたい。								
平成会	615,000	614,776	119,920	302,335	118,801	73,720	0	0	0	0	0
谷口 守 高宮 辰郎 藤田 守 桐村 一彦			(1) 主な政策研究テーマ ・空き家対策 ・LED 防犯灯設置 ・まちづくり ・森林造成 ・災害対策 ・地方議会制度の研究 (2) 政務調査事項 ・7月6日 新潟県佐渡市「空き家対策事業及び LED 防犯灯設置事業」 ・7月7日 新潟県南魚沼市「牧の通りくらしまちなみ出会い空間整備事業」 ・7月8日 長野県諏訪地方事務所「災害に強い森林づくり（森林の土砂災害防止機能）各種森林造成事業」 ・1月30日 実務研修「地方議員のための地方議会の制度と運営の実務」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・急激な過疎化で空き家対策事業を展開している。売却や買い手等難しい課題も多い。 ・議会基本条例制定に向け、参考になる部分があり有意義であった。								
政和会	360,000	207,385	0	202,064	5,321	0	0	0	0	0	0
木戸 正隆 稲垣 司郎 24.2.22 会派解散			(1) 主な政策研究テーマ ・空き家対策 ・LED 防犯灯設置 ・まちづくり ・森林造成 ・災害対策 (2) 政務調査事項 ・7月6日 新潟県佐渡市「空き家対策事業及び LED 防犯灯設置事業」 ・7月7日 新潟県南魚沼市「牧の通りくらしまちなみ出会い空間整備事業」 ・7月8日 長野県諏訪地方事務所「災害に強い森林づくり（森林の土砂災害防止機能）各種森林造成事業」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・視察内容をもとにした研究成果を政策提言につなげたい。								
福祉会	720,000	715,285	0	645,906	60,130	9,249	0	0	0	0	0
稲葉 民俊 野田 勝康 和田 久 芦田 真弘			(1) 主な政策研究テーマ ・財政健全化の取り組み ・議会運営、議会改革 ・中心市街地活性化基本計画 ・市民協働 (2) 政務調査事項 ・7月28日 北海道夕張市「財政再生計画について」 ・7月29日 北海道歌志内市「財政健全化の取り組みについて」 ・2月8日 山口県周南市「議会運営・議会改革の取り組みについて」 ・2月9日 佐賀県唐津市「認定中心市街地活性化計画について」 ・2月10日 福岡県八女市「市民協働によるまちづくり提案事業について」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・本市の財政健全化の取り組みに対する政策提言を行う。 ・唐津市における調査研究をもとに、まちなかの活性化に向けた政策提言を行う。 ・八女市の乗合タクシーをもとに、交通空白地域への取り組みに対する政策提言を行う。								
市民と改革 の会	360,000	356,121	176,675	156,540	14,806	6,500	1,600	0	0	0	0
荒川 浩司 高橋 正樹			(1) 主な政策研究テーマ ・議会改革（議会改革の到達点・市民と議員の条例づくり） ・東日本大震災の復興と自治 ・新しい政局と地方分権 (2) 政務調査事項 ・7月30日～31日 市民と議員の条例づくり交流会、自治体議会改革フォーラム「議会改革の到達点ほか」 ・10月26日 茨城県高萩市「高萩市の行政改革について」 ・10月27日～28日 地方自治経営学会「東日本大震災の復興と自治ほか」 ・11月21日～23日 第16回清溪セミナー「これからの議会改革ほか」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・6月議会に議員提案を出すための良い研修ができた。								
刷新の会	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲垣 司郎 塩見日出勝			平成24年 2月22日会派結成								
無会派	180,000	44,230	42,230	0	0	2,000	0	0	0	0	0
塩見日出勝 24.2.22 刷新の会入会			(1) 主な政策研究テーマ ・分権時代に期待される地方議員・地方議会像 ・東日本大震災の復興と地方自治体 ・自治体議会の役割と新しい議員像 ・地方議員として知っておきたい地方財政の基礎知識 (2) 政務調査事項 ・8月22日～23日 市町村議会議員研修会「地方自治・分権時代に期待される地方議員ほか」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・地方議員としてあるべき姿や地方財政の基礎知識を学ぶことができた。 ・議会改革に向けた地方議員像及び地方議会像を学び、参考となり有意義であった。								
無会派	180,000	43,290	43,290	0	0	0	0	0	0	0	0
桐村 一彦 23.10.24 平成会入会			(1) 主な政策研究テーマ ・分権時代に期待される地方議員・地方議会像 ・東日本大震災の復興と地方自治体 ・自治体議会の役割と新しい議員像 ・地方議員として知っておきたい地方財政の基礎知識 (2) 政務調査事項 ・8月22日～23日 市町村議会議員研修会「地方自治・分権時代に期待される地方議員ほか」 (3) 政務調査の成果と課題等 ・地方議員としてあるべき姿や地方財政の基礎知識を学ぶことができた。 ・議会改革に向けた地方議員像及び地方議会像を学び、参考となり有意義であった。								
無会派	15,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木戸 正隆			平成24年 2月22日無会派								

政務調査費ってなに？

地方議会の活性化を図ることを目的に、地方議員の調査活動基盤の充実を図り、議会の審議能力を強化するために、条例の定めによって、議会の会派又は議員に対し政務調査費を交付しています。

政務調査費は、議員の調査研究に必要な経費として交付されるもので、その使いみちは、市町村によって基準があり、主に行政に関する書籍や資料の購入、視察調査の交通費、自主的な研究会の経費、資料作成のための事務費などに使うことができます。

議員報酬等検討委員会

「議員報酬に関する報告」

議員報酬等検討委員会は平成23年11月22日に設置され、市民に公開のもと、7回の委員会を開催してきましたが、平成24年2月6日に開催された第5回検討委員会にて、現状の報酬額を維持することに決定しました。

委員会においては、まず削減ありきという結論ではなく、全国の類似団体や議会とともに二元代表制の一翼を担う市の理事者及び職員の給料とを比較検討していくことで、政務調査費や議員定数とも互いに関わりはあるが、議員報酬から結論を出していくというこ

比較の資料等をもとに協議を重ねてきました。その中で、人材確保のためにも若い人に魅力のある報酬額が必要ではないかという意見も出しましたが、今の社会経済情勢を踏まえることと

一方、減額すべきという意見に対しては、生活保障や退職金、年金もないことや、本市の議員報酬額は他の類似団体等の報酬額と比較しても特別に高いとは言えないこと、また、昨年5月の改選により定数が減って、議員にかかる経費は概算で約4000万円ほど削減されていることなどから、最終的に現状の報酬額を維持することで合意したものです。また、報酬額については毎年検討することとしており、適切な報酬額の決定に努めてまいります。

なお、政務調査費や費用弁償、議員定数等について

も引き続き総合的に検討していく予定です。

検討委員会の開催予定については、市ホームページで随時お知らせします。

(福知山市議員報酬等検討委員会)
〔注記〕

地方議会議員年金制度は、平成23年6月1日をもって制度が廃止されています。

ご意見箱

議会だよりについて、メールにてご意見をいただきました。

障がい者スポーツ…
障がいのある…

・障害者、障害と漢字を使う方が読み易い

議会だよりの表記についてのご指摘をいただき、大変ありがとうございます。

近年、障害者の「害」という字の表記については、様々な論議があります。

障害者支援の充実や障害者問題に対する啓発が進み、「害」という漢字のイメージが良くないことや偏見や不快を感じる人もいるということから、地方自治体

どの公共機関や福祉関係団体などにおいては、広報紙や啓発紙などに「障がい者」「障がいのある人方」というひらがな表記を使うところが増えていきます。

福知山市でも啓発紙などにおいて、ひらがな表記を使ってきた経過もあります。

実際に、障害者支援に関する法律や各種事業の名称などには、「障害者」の表記が使用されています。

今回のご意見をいただいたことから、議会だより編集委員会の中でも、「障害者」の表記だけでなく、市民の方に伝わりやすい表記について研究していきたいと思

市議会について、投書にてご意見をいただきました。

初めて市議会を拝聴させていただきます。いろいろ感じました。

・議場の暖房が効きすぎ、40分程で暑くて外に出しました。

議員は、市民の立場にたつての質問で分かりやすくしていい質問だと思います。

このたびは、傍聴していただき、また、貴重な意見をいただきありがとうございます。

傍聴席の暖房が効きすぎであったとのことで大変ご迷惑をおかけしました。

空調については、毎回、担当課の職員も効き具合を確かめていますが、5階部分でちょうど良い温度設定にするとどうしても6階の傍聴席においては、温度が高くなる傾向にあります。

市民の皆様は快適に傍聴していただくため、そして省エネの観点からも今後も担当課と連携し、温度調整に配慮してまいりたいと思

議員の一般質問の件については、議員にも伝えましたところ大変励みになると喜んでいました。ありがとうございました。

今後とも市議会では、市民の皆様に分かりやすい議会、開かれた議会になるよう、取り組んでまいりますのでご理解とご協力をお願いします。

ご意見箱

市議会に関するご意見や問合せは下記までお願いします。

〒620-8501 福知山市宇内記13番地の1 (市役所本庁舎5階)
電話0773-24-7031 (直通)
FAX0773-24-7080
Email: sigikai@city.fukuchiyama.kyoto.jp

福知山市議会ホームページへのアクセスは検索画面で



福知山市議会

検索

を入力してクリック!

<http://fukuchiyama-shigikai.jp/>

市議会ホームページでは、議員紹介、議決結果、定例会日程、市議会の概要などが確認できます。また、会議録の閲覧・検索、議会議中継や録画放映を見ることができます。

